



## かごしまよかところ100選 スポット

( )内は本のページ番号

- 1 尚古集成館 (浪漫の旅76)
- 2 維新の道 (浪漫の旅37)
- 3 祇園之洲砲台跡 (浪漫の旅88)
- 4 薩摩藩英国留学生渡欧の地 (浪漫の旅32)
- 5 龍門司坂 (浪漫の旅82)

※営業時間や休業日などは変更となる場合もありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。



Tabi-Rurikakesu

## かごしまよかところ旅

旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、『かごしまよかところ100選』シリーズに掲載された中から、おすすめの観光スポットを紹介します。

### 1 尚古集成館(旧集成館機械工場) 鹿児島市

嘉永4(1851)年、薩摩藩主となった島津斉彬は、鹿児島市磯地区の一角に日本初の近代的な工場群「集成館」を築き、造砲や造船のほか、紡績、ガラス製造、印刷、電信、医薬、ガス、福祉など多岐にわたる事業を展開しました。

西欧列強のアジア進出に危機感を募らせていた斉彬は、さまざまな産業を興し、社会基盤を整備して日本を豊かにすることが、真に外国と肩を並べることだと考えていたのです。

この斉彬が実践した富国強兵・殖産興業政策は、後に明治政府のスローガンとなり、薩摩で培われた技術は日本の近代化に貢献しました。

尚古集成館は、斉彬の遺志を継いだ島津忠義によって慶応元(1865)年に建てられた日本最古の西洋風機械工場で、現在は博物館として公開され、集成館事業の背景や実態などが分かりやすく学べます。



建設当初から「ストーンホーム」と呼ばれていた石造りの重厚な建物は、国の重要文化財。「九州・山口の近代化産業遺産群」として世界遺産候補に挙げられています。

【住所】鹿児島市吉野町9700-1  
 【開館時間】午前8時30分～午後5時30分  
 (11/1～3/15は午後5時20分まで)  
 【休館日】年中無休  
 【入館料】高校生以上:1,000円、小・中学生:500円  
 (尚古集成館・仙巖園共通)  
 尚古集成館 ☎099(247)1511

### 2 維新の道 鹿児島市

鹿児島市を流れる甲突川沿いの加木屋町は、西郷隆盛やお久保利通をはじめ、大山巖、東郷平八郎、村田新八など幕末から明治期に活躍した偉人たちを数多く輩出した地です。この甲突川周辺は「歴史ロード「維新ふるさと道」」として整備され、当時の薩摩藩士の暮らしや心がけを知ることができ、歴史を感じながら散策が楽しめます。

鹿児島市観光企画課 ☎099(216)1344

夜間はライトアップされています。



### 維新ふるさと館

明治維新を成し遂げた先人たちの業績や、その原動力となった薩摩藩独特の教育制度「郷中教育」を体験型の展示で分かりやすく紹介しています。地下の維新体感ホールでは、音や光、ロボットなど多彩な演出が楽しいドラマ「維新への道」や、薩摩藩が英国へ留学生を派遣した様子の再現ドラマ「薩摩スチューデント、西へ」を上映中。篤姫コーナーも設けられており、お勧めです。

【住所】鹿児島市加木屋町23-1  
 【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
 【休館日】年中無休  
 【入館料】高校生以上:300円、小・中学生:150円  
 維新ふるさと館 ☎099(239)7700



### 磯名物!

#### ちゃんぼ餅

焼いた平たく丸い餅に2本の竹串を差し、あめ色のタレを絡めた両棒餅。大小2本の刀を腰に差した武士の姿になぞらえたという説もあります。



仙巖園には、しょうゆ味とみそ味があります。

磯海水浴場周辺

に、両棒餅店が並んでいます。尚古集成館に隣接する仙巖園内の名物両棒餅では、錦江湾と桜島を借景に見立てた名庭園を眺めながら、のんびりとちゃんぼ餅を味わう至福の時間を過ごせます。もっちりとした食感、素朴な甘さがたまりません!  
 (1皿(6本)300円、持ち帰り(10本)500円)  
 【取材協力】名勝 仙巖園 ☎099(247)1551

# 明治維新を成し遂げた郷土鹿児島を旅する



幕末から明治にかけて日本の近代化に大きく貢献した薩摩藩。明治維新ゆかりの地めぐり、幕末の志士たちが熱く燃えた激動の時代を感じるお薦めのスポットを紹介します。

旧集成館の反射炉跡。鉄を溶かして鑄型に流し、大砲の砲身を造る施設。

## 4 薩摩藩英国留学生渡欧の地 いちき串木野市

慶応元(1865)年、串木野の羽島から15人の留学生と4人の使節が、蒸気船でひそかにイギリスへと旅立ちました。当時、渡航は国禁を犯す行為でしたが、薩英戦争で近代化を急がねばならないことを知った薩摩藩は、寺島宗則、五代友厚、森有礼など優秀な若い人材をイギリスへ派遣したのです。

二度と故郷に帰れないかもしれないという決死の覚悟で旅立った留学生たちは、イギリスで猛勉強。帰国した若者たちは、西欧で学んだ知識を生かし、新しい国づくりに大きな力を発揮しました。

【住所】いちき串木野市羽島4930

いちき串木野市政策課 ☎0996(32)3111



鹿児島中央駅東口にある薩摩藩英国留学生をたたえる像

留学生が詠んだ歌の石碑

## 3 祇園之洲砲台跡 鹿児島市

嘉永6(1853)年に島津斉彬が築いた砲台の跡。薩英戦争時の一番の激戦地と言われ、3時間にわたる砲撃で砲台はことごとく破壊されました。現在は砲台の前の石垣だけが残っています。

当時イギリス艦隊が使ったアームストロング砲の射程が4~5kmに及んだのに対し、薩摩の砲は射程3km。イギリスとの力の差を知った薩摩藩は、この戦争をきっかけに急速に近代化を推し進めていきます。

【住所】鹿児島市清水町26(祇園之洲公園)

鹿児島市観光振興課 ☎099(216)1327



仙巖園内の150ポンド鉄製大砲

## 5 龍門司坂 始良市

江戸時代の主要幹線「大口筋」の一部で加治木町木田の高井田から毛上に通じる全長約1.5kmの坂道。現在は500mほどが当時の風情ある石畳の姿で残っています。

明治10(1877)年に起こった、日本最後の内戦・西南戦争。西郷隆盛率いる薩軍は、深い雪の中、この坂を通して熊本城へ向かいました。西南戦争の終結により幕末維新时期が終わり、明治政府の本格的な始まりとなったと言われています。

【交通】九州自動車道 加治木ICから車で約5分。

JR加治木駅から徒歩約20分。

始良市商工観光課 ☎0995(66)3111



## 加治木名物!!

### 加治木まんじゅう 始良市

400年余りの歴史を持つと言われる酒まんじゅう。島津義弘が加治木に移城する際に造らせた欄干橋の工事で、お茶うけに出されたものが起源と伝えられています。もち米と麴を主に独自の甘酒を混ぜ込んだふくらとした生地と、ほどよい甘さのおいしいあんこが人気です。

店によってあんこの種類や味も違うので、ぜひ食べ歩いて自分好みの味を見つけてください! 生地に紫芋、ニンジン、竹炭、白ゴマ、ヨモギをそれぞれ加えた5色の「加治木まんじゅういろいろ物語」もあります。



加治木まんじゅう販売店舗

- |        |                 |               |
|--------|-----------------|---------------|
| ●龍門堂   | 始良市加治木町小山田323-3 | ☎0995(62)0970 |
| ●ざおう堂  | 始良市加治木町新富町235-2 | ☎0995(63)3316 |
| ●新道屋   | 始良市加治木町新富町24    | ☎0995(62)2654 |
| ●岡田商店  | 始良市加治木町諏訪町117-4 | ☎0995(63)3019 |
| ●秀月    | 始良市加治木町本町11     | ☎0995(62)2802 |
| ●美坂饅頭屋 | 始良市加治木町錦江町180   | ☎0995(62)2545 |
| ●堂免堂   | 始良市加治木町木田242-1  | ☎0995(63)3317 |